PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

10-163298 (11)Publication number: (43)Date of publication of application: 19.06.1998

(51)Int.Cl.

H011 21/68

(21)Application number: 08-320545

29.11.1996

(71)Applicant : SHIBAURA ENG WORKS CO LTD

(72)Inventor: FURUKAWA NAGAKI

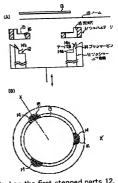
(54) WAFER POSITIONING EQUIPMENT

(57)Abstract:

(22)Date of filing:

PROBLEM TO BE SOLVED: To surely set a wafer on a stepped part for wafer mounting of a wafer stage when the wafer is slightly deviated on an arm, by arranging a pusher elevating mechanism for wafer dropping which has protruding parts for dropping a laterally deviated wafer in a dropping member.

SOLUTION: Three pusher pins 14 as protruding portions having first step- difference parts 12 for wafer dropping and tapers which drop a laterally deviated wafer 13 in the first step-difference parts 12 are installed. Above a pusher elevating mechanism 11, a wafer stage 17 is arranged which has a second step- difference part 15 for wafer mounting and penetrating holes 16 for vertically moving the pusher pins 14 of the pusher elevating mechanism 11. When the wafer 13 is slightly deviated on an arm 18, a part of the peripheral part of the wafer 13 is mounted on the taper surfaces 14a of the pusher pins 14, by the effect of existance of the pusher 14 having taper surfaces 14a. The other facing end portion of the peripheral part of the wafer 13 is mounted on the first stepped parts 12.



I EGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or

application converted registration] [Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-163298

(43)公開日 平成10年(1998) 6月19日

(51) Int.Cl.5 HO1L 21/68 識別記号

FI

HOIL 21/68

С

容査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 5 頁)

(21)出顧番号 (22) 別顧日

特顯平8-320545

平成8年(1996)11月29日

(71)出職人 000002428

株式会社芝浦製作所

神奈川県横浜市栄区笠間町1000番地1

(72)発明者 古川 長樹

神奈川県座間市相模が丘6丁目25番22号 株式会社芝浦製作所相模工場内

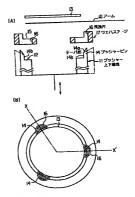
(74)代理人 弁理士 鈴江 武彦 (外6名)

(54) 【発明の名称】 ウェハ位置決め装置

(57)【要約】

【課題】ウェハがアーム上ですれた場合、ウェハをウェ ハステージのウェハ載置用の段差部へ確実にセットする ことができないという課題を有する。

【解決手段】アームにより搬送されてきたウェハをウェ ハステージ上に乗せる際に用いられるウェハ位置決め装 置において、ウェハ落とし込み用の第1段差部(12)及び 横ずれしたウェハ(13)を前記第1段差部(12)へずり落と すテーパ面付きプッシャーピン(14)を備えたブッシャー 上下機構(11)と、ウェハ載置用の第2段差部(15)及び前 記プッシャー上下機構(11)のブッシャーピン(14)が上下 動するための貫通穴(16)を備えたウェハステージ(17)と を具備することを特徴とするウェハ位置決め装置。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 アームにより搬送されてきたウェハをウ ェハステージ上に乗せる際に用いられるウェハ位置決め 装置において、

ウェハ落とし込み用の落とし込み部材及び横ずれしたウ ェハを前記落とし込み部材へずり落とす突起部を備えた ブッシャー上下機構と、ウェハ載置用の段差部及び前記 アッシャー上下機構の突起部が上下動するための貫通穴 を備えたウェハステージとを具備することを特徴とする ウェハ位置決め装置。

【請求項2】 前記ウェハ落とし込み用の落とし込み部 材は、ウェハの形状に沿って形成された段差部であるこ とを特徴とする請求項1記載のウェハ位置決め装置。

【請求項3】 前記ウェハ落とし込み用の落とし込み部 材は、ウェハを裏面から支持するとともに平面的にみて 等間隔で配置された少なくとも3本の支持ピンであるこ とを特徴とする請求項1記載のウェハ位置決め装置。

【請求項4】 前記プッシャー上下機構の突起部は、外 側から内側へ向かって高さが低くなるテーパ面を有しか つ平面的にみて等間隔で配置された少なくとも3本のプ ッシャーピンであることを特徴とする請求項1記載のウ ェハ位置決め装置。

【請求項5】 前記プッシャー上下機構の突起部は、平 面的にみて等間隔で配置された少なくとも3本の針状の ピンであることを特徴とする請求項1記載のウェハ位置

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、アームにより搬送 されてきたウェハをウェハステージ上に乗せる際に用い られるウェハ位置決め装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、ウェハ位置決め装置としては、図 2 (A), (B) に示すものが知られている。図中の付 番1は、アーム2により搬送されてきたウェハ3を乗せ るウェハステージである。このウェハステージ1は、ウ ェハ3より僅かに大きい段差部4を有し、中央が開口さ れている。前記ウェハステージ1の下方には、前記ウェ ハ3を下から支持する3本のピン5を有したプッシャー 上下機構6が配置されている。

【0003】こうした構成のウェハ位置決め装置の作用 は次の通りである。まず、アーム2によりウェハ3をウ ェハステージ1の真上に搬送させる。次に、アッシャー 上下機構6を上方向に移動させてピン5によりウェハ3 を突き上げて少し持ち上げ、アーム2と切り離す。つづ いて、アーム2を下げた後、プッシャー上下機構6を下 方向に移動させ、ピン5により支持されたウェハ3をウ ェハステージ1の段差部4に乗せる。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の

ウェハ位置決め装置においては、プッシャー上下機構6 は上下動する構成になっているし、また装置を構成する ウェハステージ1やブッシャー上下機構6が容器内であ るため給気、排気による空気の流れで圧力変動が生じ る。更に、ウェハステージ1が可動式であるため、ある バラツキをもってウェハ受け渡し位置に停止する。従っ て、ウェハ3が横ずれして、ウェハ3をウェハステージ 1の段差部4に確実に載置できないという課題がある。 【0005】本発明は上記事情を考慮してなされたもの で、ウェハ落とし込み用の落とし込み部材及び模ずれし たウェハを前記落とし込み部材へずり落とす突起部を備 えたプッシャー上下機構を設けることにより、ウェハが アーム上で多少ずれていても、ウェハをウェハステージ のウェハ載置用の段差部へ確実にセットすることが可能 なウェハ位置決め装置を提供することを目的とする。

[0006] 【課題を解決するための手段】本発明は、アームにより 搬送されてきたウェハをウェハステージ上に乗せる際に 用いられるウェハ位置決め装置において、ウェハ落とし 込み用の落とし込み部材及び横ずれしたウェハを前記落 とし込み部材へずり落とす突起部を備えたアッシャー上 下機構と、ウェハ載置用の段差部及び前記プッシャー上 下機構の突起部が上下動するための貫通穴を備えたウェ ハステージとを具備することを特徴とするウェハ位置決 め装置である。

【0007】本発明において、前記ウェハ落とし込み用 の落とし込み部材としては、例えばウェハの形状に沿っ て形成された段差部、あるいはウェハを裏面から支持す るとともに平面的にみて等間隔(120°)で配置され た少なくとも3本の支持ピンが挙げられる。ここで、落 とし込み部材として段差部を用いた場合、プッシャー上 下機構の段差部はウェハステージの段差部より少し小さ めに設定することが好ましい。この理由は、ブッシャー 上下機構の段差部にずり落としたウェハを確実にウェハ ステージの段差部へ乗せるためである。

【0008】本発明において、前記プッシャー上下機構 の突起部としては、例えば外側から内側へ向かって高さ が低くなるテーパ面を有しかつ平面的にみて等間隔で配 置された少なくとも3本のブッシャーピン、あるいは平 面的にみて等間隔で配置された少なくとも3本の針状の ピンが挙げられる。プッシャーピンを用いた場合、前記 突起部のテーバ面の傾斜度はウェハステージの周縁部の 形状を変えるたり貫通穴の形状を変えることにより任意 変えることができ、ウェハの横ずれに対応してウェハを ウェハステージのウェハ載置用の段差部へ確実にセット することができる。また、前記突起部はウェハを突き上 げて支持するものであるから、少なくとも3本必要であ るが、これ以上用いても良い。

【0009】 [作用] 本発明の作用は次の通りである。 まず、ウェハがアームに乗ってウェハステージの真上に 搬送される。次に、ブッシャー上下機構が上昇し、突起 部がアーム上のウェハを突き上げる。ここで、突き上げ 時、前記突起部がウェハの位置を補正し、落とし込み部 材まで誘導する。つづいて、アッシャー上下機構がウェ ハと共に下降する。ここで、アッシャー上下機構の下降 時に振動等が生じても、ウェハの位置ずれを落とし込み 部材のサポート面が防止する。その後、ウェハステージ のウェハ載置用の段差部内にウェハがセットされる。な お、可動式であるウェハステージはあるバラツキをもっ てウェハ受け渡し位置に停止するが、ウェハは確実に前 記段差部内にセットされる。このように、本発明に係る ウェハ位置決め装置によれば、ウェハをウェハステージ 上に乗せる搬送機能とウェハの位置補正機能の両機能を 兼ね備えた突起部を有したブッシャー上下機構を用いる ことにより、ウェハがアーム上で多少ずれていても、ウ ェハをウェハステージのウェハ載置用の段差部へ確実に セットすることが可能となる。

[0010]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例に係るウェ ハ位置決め装置について説明する。

(実施例1)図1(A), (B)を参照して説明する。 ここで、図1 (A) は本発明の実施例1 に係るウェハ位 置決め同装置の断面図、図1(B)は図1(A)のアー ムを除いた状態の平面図であるが、図1(B)のX-X 線に沿う断面図が図1 (A)のようになる。

【0011】図中の付番11はアッシャー上下機構であ り、ウェハ落とし込み用の第1段差部12及び横ずれした ウェハ13を前記第1段差部12へずり落とすテーパ付き突 起部としての3本のブッシャーピン14を備えている。こ こで、プッシャーピン14は、外側から内側へ向かって高 さが低くなるテーパ面14aを有したピンとなっている。 前記プッシャー上下機構11の上方には、ウェハ載置用の 第2段差部15及び前記プッシャー上下機構11のプッシャ ーピン14が上下動するための貫通穴16を備えたウェハス テージ17が配置されている。ここで、前記第2段差部15 は、ウェハ13の外形より僅かに大きく形成されている。 また、前記ウェハステージ17は中央が閉口された構成に なっている。なお、図中の付番18は、ウェハ13をウェハ ステージ17の上方に搬送するアームである。

【0012】こうした構成のウェハ位置決め装置の作用 は、次の通りである。

i)まず、ウェハ13がアーム18に乗ってウェハステージ17 の真上に搬送される。次に、プッシャー上下機構11が上 昇し、ブッシャーピン14がアーム18上のウェハ13を突き 上げる。ここで、突き上げ時、アッシャーピン14のテー パ面14aがウェハ13の位置を補正し、アッシャーピン14 のサポート面14bまで誘導する。

【0013】ii)つづいて、アッシャー上下機構11がウ ェハ13と共に下降する。ここで、アッシャー上下機構11 の下降時に振動等が生じても、ウェハ13の位置ずれをサ

ボート面14bが外側からガードすることで防止する。 【0014】 iii)その後、ウェハステージ17のウェハ載

置用の第2段差部15内にウェハ13がセットされる。ここ で、可動式であるウェハステージ17はあるバラツキをも ってウェハ受け渡し位置に停止するが、第2段差部15よ り僅かに小さなサポート面14bによってウェハ13は確実 に第2段差部15内にセットされる。

【0015】上述したように、上記実施例1に係るウェ ハ位置決め装置によれば、次の効果を有する。つまり、 ウェハ13がアーム18上で多少ずれていた場合、テーバ面 14aを有したプッシャーピン14の存在により、ウェハ13 の周縁部の一部がブッシャーピン14のテーパ面14 a 上に 乗り、かつそれと対向するウェハ13の周縁部の他端部が 第1段差部12に乗った状態になる。従って、ブッシャー 上下機構11を上昇させる際、ウェハ13がプッシャー上下 機構11の第1段差部12に落とし込まれる。従って、この 状態でブッシャー上下機構11を更に下降させることによ り、第1段差部12に落とし込まれたウェハ13を、より大 きい形状のウェハ載置用の第2段差部15に自動的に乗せ ることができる。なお、ウェハ13がずれることなく第1 段差部12に落とし込まれた場合に、問題なくウェハ載置 用の第2段差部15に自動的に乗せることができる事は勿 論のことである。

【0016】なお、上記実施例1では、ブッシャーピン を3本用いた場合について述べたがこれに限定されず、 4本以上用いても良い。また、アッシャーピンの形状も 例えば図1の一点鎖線のように変え、テーバ面を大きく とっても良い。この場合、ウェハステージの形状を変え たり貫通穴を大きくする必要があるが、ウェハのずれを 実施例1と比べよりカバーできるというメリットがあ

ъ. 【0017】(実施例2)図3(A), (B)を参照す る。但し、図1と同部材は同符号を伏して説明を省略す る。図中の付番21は、平面的にみると等間隔(120 *) で配置された3本の針状のピン22a,22b,22c と、その内側に該ビン22a, 22b, 22cと接触して配置 され該ピン22a~22cより高さが低い支持ピン23a, 23 b, 23cからなるプッシャー上下機構である。ここで、 針状のピン22a~22cと支持ピン23a~23cの各々の対 は、ウェハステージ17の貫通穴16を上下動できるように なっている。

【0018】上記実施例2によれば、プッシャー上下機 構21を上昇させる際、ウェハ13がブッシャー上下機構21 の針状のピンにより支持ピン上に落とし込まれる。従っ て、この状態でプッシャー上下機構21を更に下降させる ことにより、支持ピンに落とし込まれたウェハ13を、よ り大きい形状のウェハ載置用の第2段差部15に自動的に 乗せることができる。

【0019】なお、上記実施例2では、針状のピン及び 支持ピンが平面的にみて円周方向にそれぞれ等間隔で配 置されている場合について述べたが、これに限定され ず、例えば支持ピンが針状のピンに対し円周方向に多少 ずれて配置されていてもよい。また、針状のピンと支持 ピンは接触した状態で配置されている場合について述べ たが、支持ピンが針状のピンに対し内側(半径方向)に 多少離れて配置されていてもよい。更に、各支持ピン は、針状の各ピンに対してそれぞれ円周方向ずれて配置 されていてもよい。更には、針状のピン及び支持ピンと もに4本以上用いてもよい。

[0020]

【発明の効果】以上詳述した如くこの発明によれば、ウ ェハ落とし込み用の落とし込み部材及び横ずれしたウェ ハを前記落とし込み部材へずり落とす突起部を備えたブ ッシャー上下機構を設けることにより、ウェハがアーム 上で多少ずれていても、ウェハをウェハステージのウェ ハ載置用の段差部へ確実にセットすることが可能なウェ ハ位置決め装置を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例1に係るウェハ位置決め装置の 説明図で、図1 (A) は同装置の断面図、図1 (B) は 図1 (A)のアームを除いた状態の平面図。

【図2】従来のウェハ位置決め装置の説明図で、図2

(A) は同装置の全体を示す断面図、図2(B) は図2 (A)のアームを除いた状態の平面図。

【図3】本発明の実施例2に係るウェハ位置決め装置の 説明図で、図3(A)は同装置の断面図、図3(B)は 図3(A)のアームを除いた状態の平面図。

【符号の説明】

11, 21…アッシャー上下機構、

12…第1段差部、

13…ウェハ、

14 a…テーバ面.

146…サポート面、 14…ブッシャーピン、

15…第2段差部、

16…貫通穴、

17…ウェハステージ、

18…アーム、

22a~22c…針状のピン、 23a~23c…支持ピン。

[図1]

